

乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報 (小児科定点、インフルエンザ定点)

第 29 週 平成28年7月18日 ～ 平成28年7月24日

今週のコメント

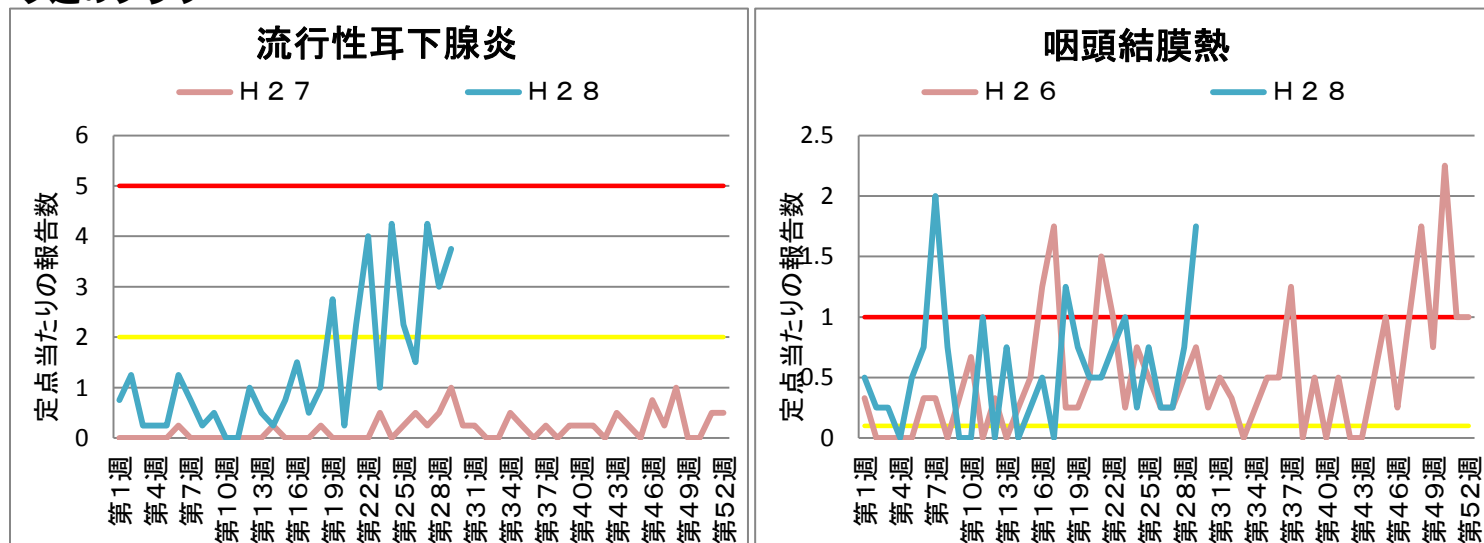
○咽頭結膜熱(プール熱)が増加しています。例年7月下旬から8月上旬をピークに流行が見られる夏かぜの一種です。感染経路は飛沫感染又は手指を介した接触感染です。手洗いとうがいを励行し、保育園などではタオルの共用は避けましょう。

○流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)の報告も、やや増加しています(定点当たり3.75件)。保育所・幼稚園の欠席者情報収集システムでも今週(7/25～)に入ってから、増加している保育所もあります。

○夏休みに海外に行かれる方は、下記URL「夏休みにおける海外での感染症予防について」(厚生労働省)をご参照ください。

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/travel-kansenshou.html

今週のグラフ



* 赤線 流行警報基準値です 黄線 警報継続基準値です

今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	-	手足口病	0.75
RSウイルス感染症	-	伝染性紅斑	-
咽頭結膜熱	1.75	突発性発しん	1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.25	百日咳	-
感染性胃腸炎	4	ヘルパンギーナ	0.75
水痘	-	流行性耳下腺炎	3.75

定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

* 乙訓管内 インフルエンザ定点数：7箇所、小児科定点数（インフルエンザ以外の疾病）：4箇所

参考資料等

報告週対応表

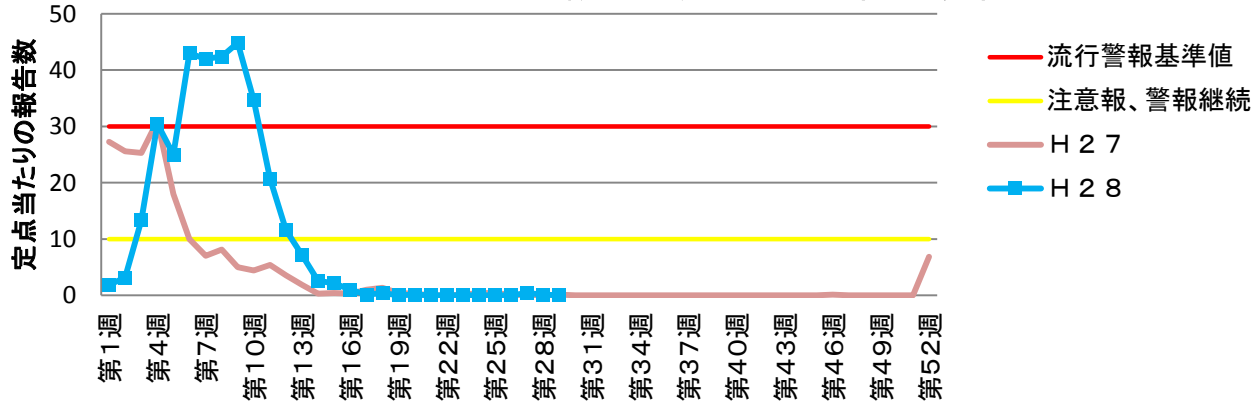
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

警報・注意報基準値の説明

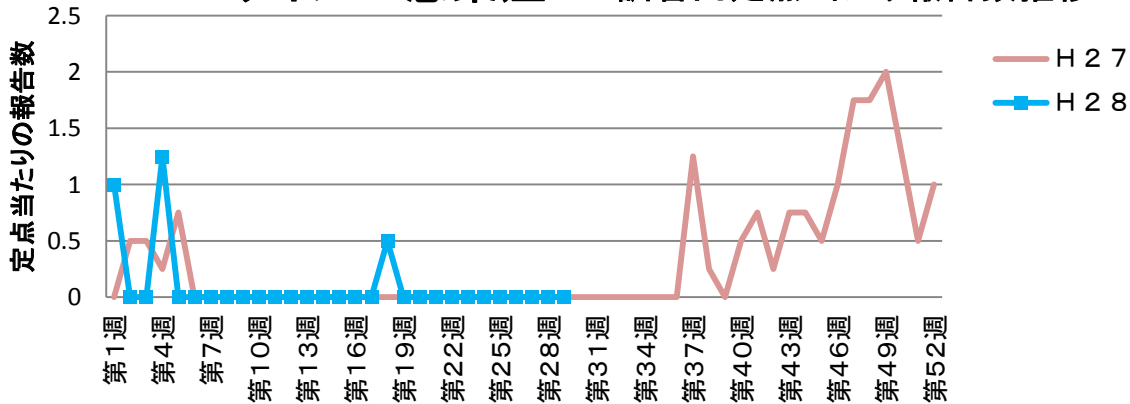
<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/inf-keiho/guide03.html>

定点報告による各疾病の推移

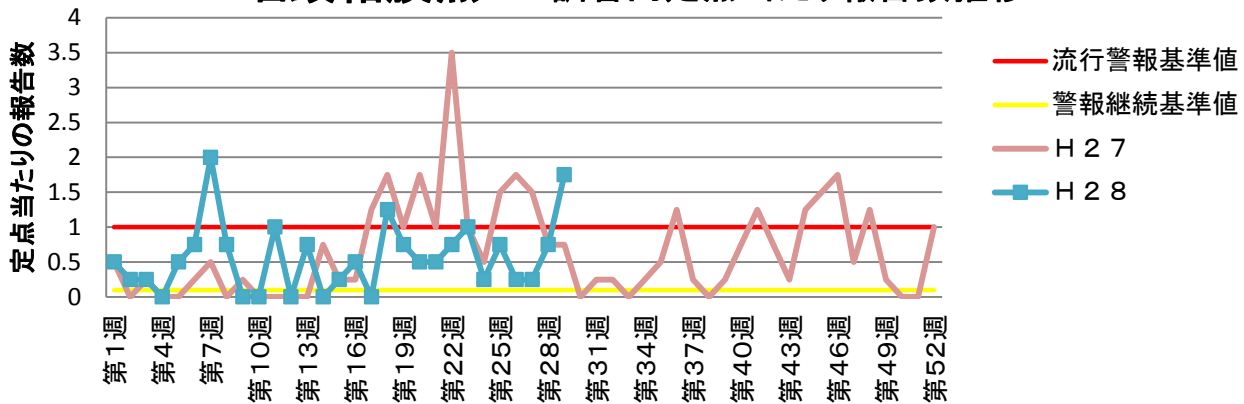
インフルエンザ 乙訓管内定点当たり報告数推移



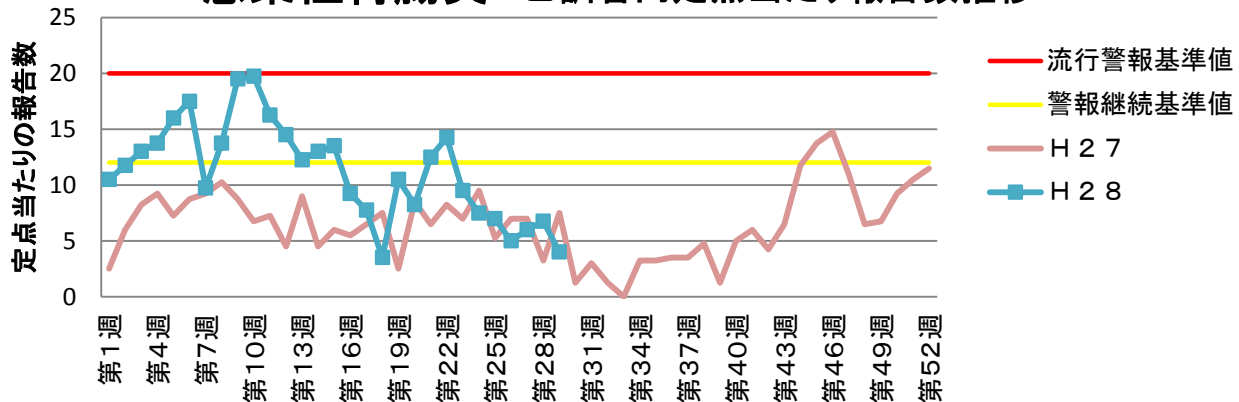
RSウイルス感染症 乙訓管内定点当たり報告数推移



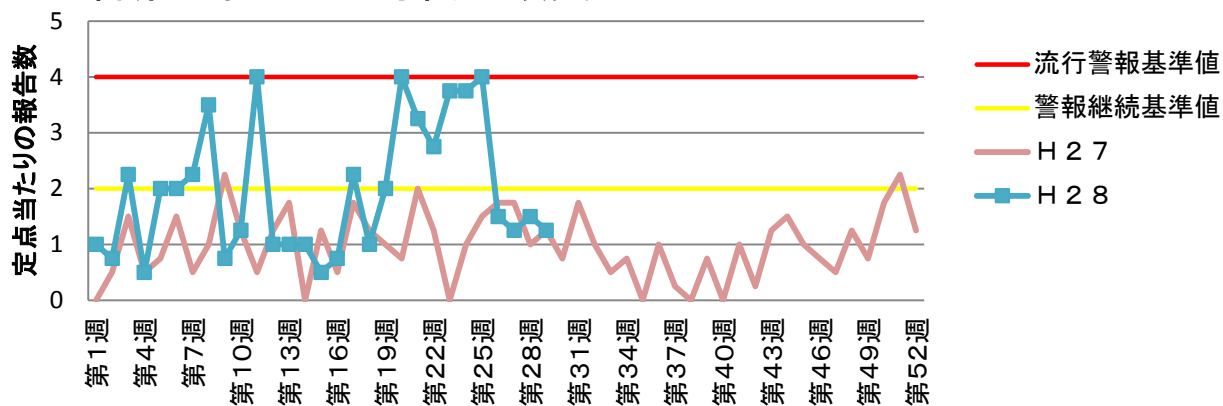
咽頭結膜熱 乙訓管内定点当たり報告数推移



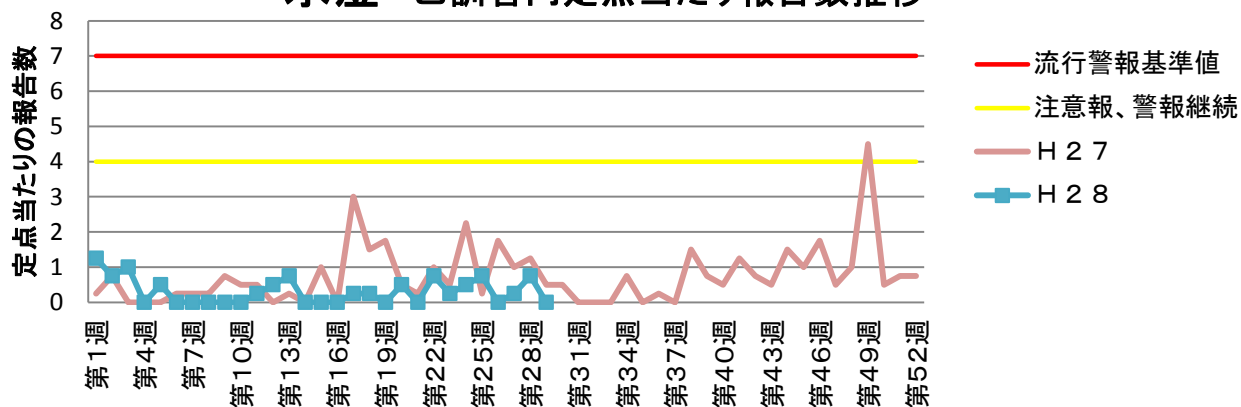
感染性胃腸炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



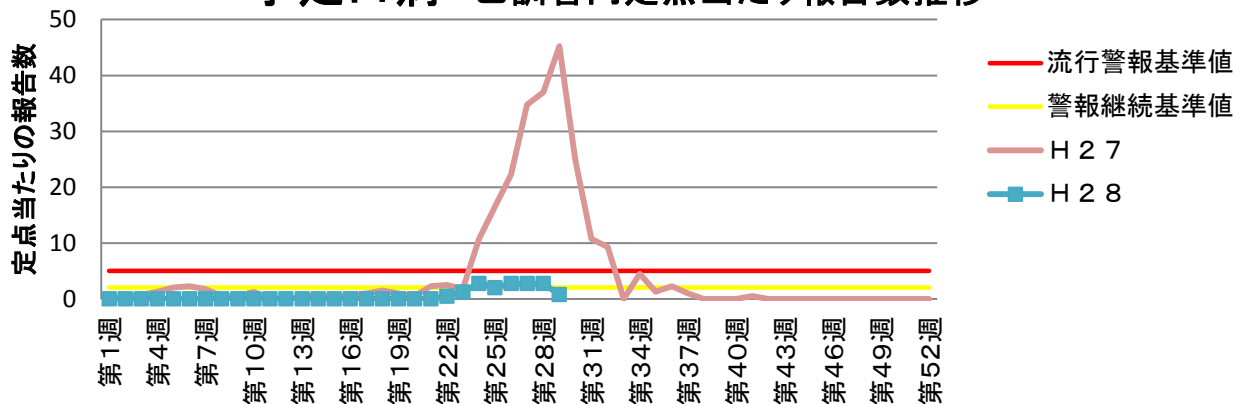
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



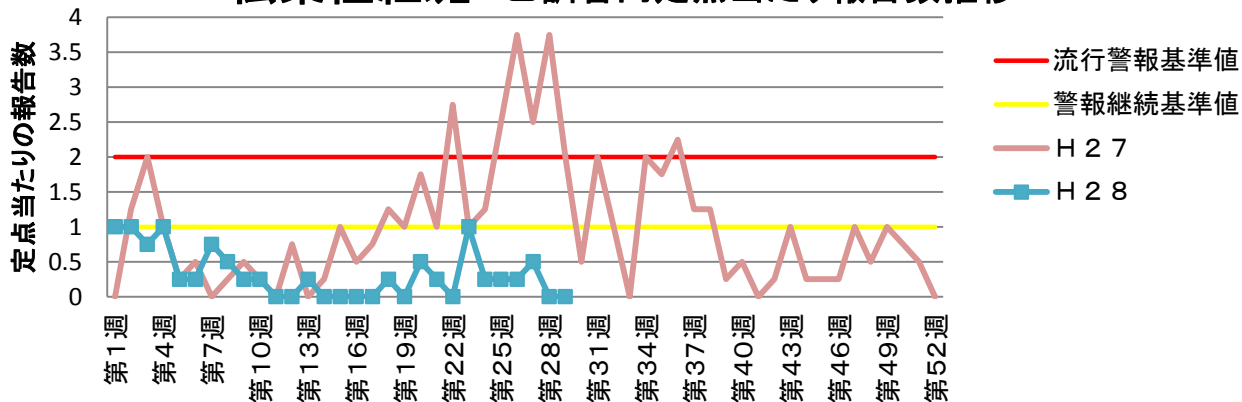
水痘 乙訓管内定点当たり報告数推移



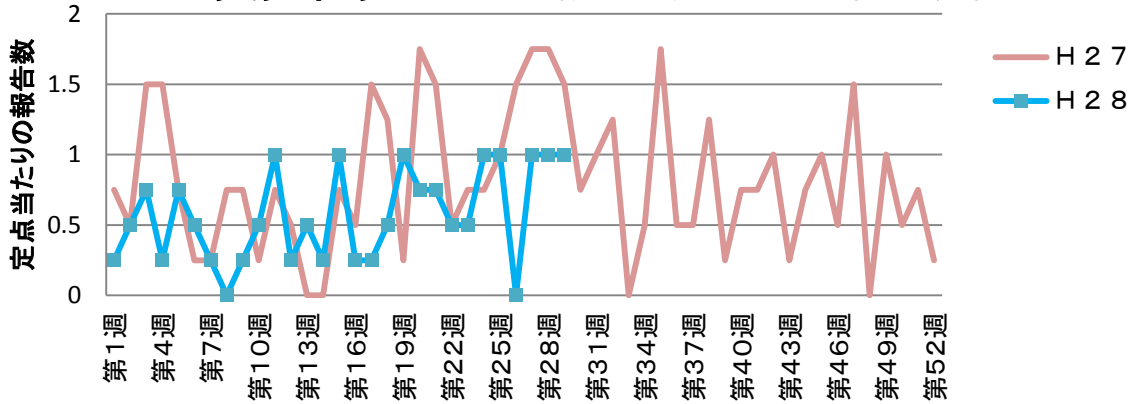
手足口病 乙訓管内定点当たり報告数推移



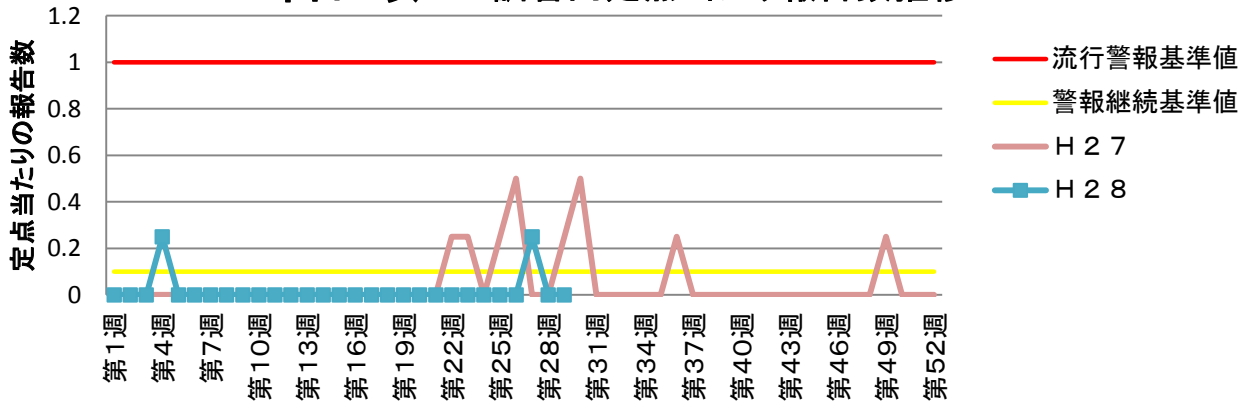
伝染性紅斑 乙訓管内定点当たり報告数推移



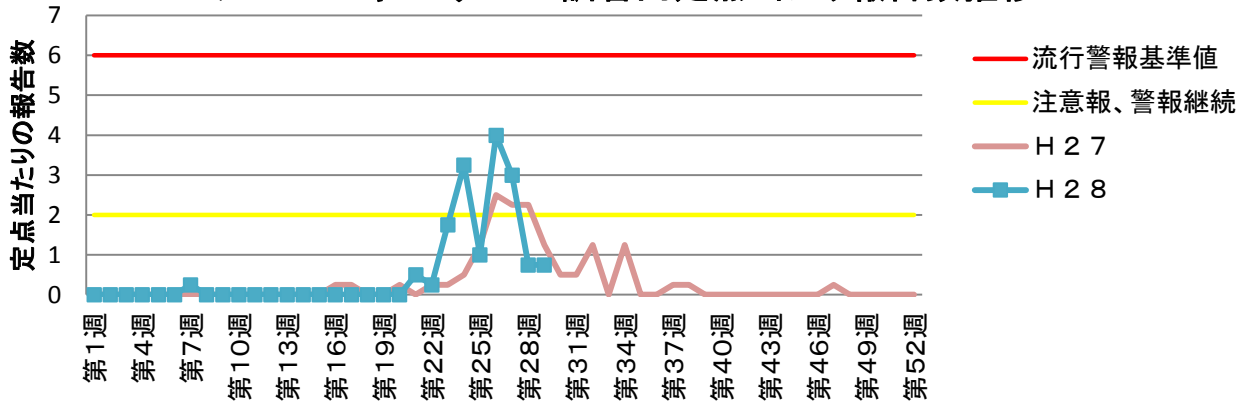
突発性発しん 乙訓管内定点当たり報告数推移



百日咳 乙訓管内定点当たり報告数推移



ヘルパンギーナ 乙訓管内定点当たり報告数推移



流行性耳下腺炎 乙訓管内定点当たり報告数推移

